

## 平成28年度 学校関係者評価報告書

いまみや小中一貫校 学校協議会

### 1 総括についての評価

開校二年目のいまみや小中一貫校の自己評価は概ね妥当である。

平成27年4月1日に開校して、新しく学校を創っていくという作業は非常に困難なものであると言うことは想像に難くない。まして、教育委員会より求められている取り組み、結果の水準などクリアすることは容易いことではない。

そういった中において、1年生からの9年間の英語教育、ICT活用先進校としての取り組み、小中連携した教育について、積極的に推進していただいていることは非常に良く伝わってきた。本校全教職員が一丸となって取り組んできていただいた証であると拝察する。

これから先に進めることもあるでしょうし、今回課題となって判明したこともあるでしょう。それぞれに対して、次年度以降さらに真摯に取り組まれることを期待する。さらに素晴らしいいまみや小中一貫校をめざしてください。

### 2 年度目標ごとの評価

#### 年度目標：【視点 学力の向上】

- ① 思考力・判断力・表現力を高められるようICTを活用し、年度末の児童生徒アンケートにおいて、1～4年生では「ICT機器を活用した授業は楽しい」、5～9年生では「自分の考えや意見をまとめて発表することができた」に対して、肯定的な回答の割合をそれぞれ70%以上にする。(カリキュラム改革関連)(グローバル化改革関連)
- ② 自ら学ぶ姿勢を持つ児童生徒を育成し、年度末の児童生徒アンケートにおいて「自分で目標を定め、目標に向かって、がんばることができた」に対して、肯定的な回答の割合を70%以上にする。(カリキュラム改革関連)
- ③ 1年生からの英語教育に取り組むことで英語に慣れ親しむ子どもを育成し、児童生徒アンケートの結果で、70%以上の児童生徒が英語学習に意欲的に取り組んでいると答えるようにする。(カリキュラム改革関連)(グローバル化改革関連)

学力向上に向けては、一定しっかりと取り組んでいただいているし、その結果もアンケート結果のみならず、全国学力学習状況調査をはじめとする各種調査結果においても裏付けられている。

- ① ICTの活用については、本格的研究は今年度からにもかかわらず、しっかり取り組まれていることが子ども達の反応からもよくわかる。
- ② 自ら学ぶ姿勢についても、アンケート結果では学年が上がるにつれて、下がっては来ているものの、非常に高い水準で保っているのは先生方の努力と工夫の賜であると考えられる。
- ③ 英語教育についても、先生方の積極的な研修も含めて、子ども達は非常に楽しく学んでいるようで、アンケート結果でも高評価である。引き続き、グローバル人材の育成にむけて取り組んでいただきたい。

**年度目標：【視点 道徳心・社会性の育成】**

- ① 道徳教育全体計画別葉を作成し、すべての教科と道徳の指導項目を関連させる。また、道徳の教科化を視野に入れた実践のあり方を研究し、実践報告をもとに研修会を今年度も実施する。  
(カリキュラム改革関連)
- ② 小中合同の学校行事を実施し、児童・生徒アンケートの「学校生活で、自分は役に立ってうれしかった経験がある」の質問項目での肯定的回答の割合を75%以上をめざす。  
(マネジメント改革関連)

①では、今年度、教科書の変更もあり、道徳教育全体計画別葉を全学年で改訂作業を行っていただき、さらに全学年で研究授業・公開授業を行っていただいた。積極的に道徳教育推進に向けて取り組んでいただいているようで感謝する。

②では、子ども達の自尊感情の醸成についての取り組みになると考える。アンケート結果では、小学校高学年、中学生共に肯定的回答が73%ということで、年度目標には2%届かなかったが、一定の努力はされてきたことと推察する。引き続き、子ども達が自信を持てるように、創意、工夫をお願いする。

**年度目標：【視点 健康・体力の保持増進】**

- ① 毎年度の「大阪市体力・運動能力調査」において、小学校は走力に関する結果を、中学校はすべての結果を大阪市平均値に近づける。  
(カリキュラム改革関連)
- ② 年度末の児童生徒アンケートにおいて、「起きる時間や寝る時間が決まっていて、健康に気を付けて生活をしている」に対して、肯定的な回答の割合を50%以上にする。  
(カリキュラム改革関連)

①の体力・運動能力調査結果は、本校の在籍数が少ないこともあって、毎年結果に大きな変化が出るのは仕方のないことかもしれない。しかし、やはり全体として低い結果であることは間違いなく、運動量の確保が必要だと思われる。街の中に走り回れる場所、公園が少ないこともある。だからこそ、安全な校内での運動量確保の工夫をお願いしたい。子ども達の健康は、すべての保護者、地域の願いである。

②では、先生方のご指導のおかげで、健康に気をつける意識が非常に高いことがわかった。引き続き、安全で、健康な生活を身につけさせる指導をお願いする。

**3 今後の学校運営についての意見**

学力の向上においては、開校当初より積極的に取り組んできていただいている。学力の向上の項目のみならず、学校全体として、いろいろと求めすぎて、教員が疲弊しているのではないかと思われる部分も見受けられる。本校のめざす教育を長期的、継続的に進めて行くには更なる工夫、調整が必要であると思われる。とはいえ、一定の成果も出しているのので、取り組みの見極めが必要であると考えます。

一貫校となって地域とのつながりが薄れてきているように感じている。今後、地域との連携の強化を推進して行ってほしい。

まだまだ最終的に「いまみや小中一貫校」のめざす形には至っていないことと拝察する。全教職員が一丸となって、素晴らしい施設一体型小中一貫校に創りあげてもらいたい。